



秦野市立北幼稚園  
令和8年3月26日

## 年長組がオルフ合奏を楽しみました

オルフ楽器はドイツの作曲家であるカール・オルフが、子ども達が無理なく「みんなで音楽をつくりながら楽しむ」「音楽に親しむ」ことができるように作った楽器です。

年長児は3学期が始まるとオルフ発表会に向け、一人ひとりが楽しんで楽器の音を鳴らしていました。ちょうどその頃、北小4年生の音楽会のお誘いを受け、合唱を聞かせていただくことができました。のびやかな美しい歌声と指揮に合わせ心をひとつにして歌う姿に子ども達は圧倒されたようです。その翌日、年長組は年少組にオルフ合奏を聞かせたのですが、驚くほど、気持ちもリズムも合い、きれいな音が響きました。そして、その姿を見た年少児も大きな刺激を受けたようです。4年生から年長児、年長児から年少児へ学びが繋がっていることを実感しました。



年長児に感想を伝える年少児。素敵だったところをたくさん褒めてもらい、年長児も自信がもてました。



## 年長児 北地区園交流

北地区にある園の5歳児が集まり、小学校の体育館で交流会をしました。4月には1年生になり、たくさんの友達との出会いがあります。北幼稚園だけでなく、ほかの園の子ども達にも親しみをもてるとより入学が楽しみになるのではないかと思います。「一緒に遊んだら楽しかった」「お友達になれた」という嬉しい声が聞かれました。



「昆虫太極拳」「なべなべそこぬけ」「だるまさんが転んだ」などをしました。

校長先生も遊びに来てくださって一層楽しい時間になりました。

## 中学生との交流

北中3年生と最後の交流会をしました。卒業式前日にお邪魔し、「しっぽとり」をしたり、お互いに歌のプレゼントをしたりしました。優しいお兄さん、お姉さんと楽しい時間を過ごし、直接、卒業をお祝いする言葉を伝えることができました。



## 地域を守るお仕事にふれました

北地区を守ってくださっている駐在所のおまわりさんに横断歩道の渡り方を教えていただいたり、装備品やパトカーを見せていただいたりしました。

また文化財予防デーには、はだの歴史博物館で消防署、消防団合同の放水訓練の見学をさせていただきました。通報後、サイレンを鳴らして消防車が近づく様子、ホースをつなぎのばす様子などを真剣な表情で見っていました。



## 年少組保育発表会

絵本が大好きで毎日読み聞かせの時間を楽しみにしている年少児。12月に年長組の劇を見てから「自分達もやりたい!」「見せたい!」という気持ちが高まり、読んでもらったお話で表現遊びを楽しむことができました。保育発表会は特にお気に入りだった「ぼんたのじどうはんばいき」の劇をしました。友達と一緒にのび



びと表現する姿、自分で考えたことを先生や友達に伝えようとする姿に成長を感じました。